

星空市場

[意見]

火星の運河について

天文月報2017年8月号, p. 545に, 火星の運河についての記述がありました。火星の運河が地球から望遠鏡で見えるためには, 望遠鏡の分解能から考えて, 運河の幅が100 kmか200 kmはないといけませんが, そのように幅広い運河が存在するとは考えられない。地球の運河のような幅が20 mとか30 mのものが地球から見えないことは誰にもわかることである。したがって, 運河は存在しない。要約すると, このような内容だったと思います。

ところが私の認識するところでは, 火星の運河(水

路) そのものが地球から望遠鏡で見えると主張した人はいなかったと思います。見えるのは, 運河からの灌漑によって運河の両側にできた緑地帯(植物地帯)だという主張でした。これでしたら地球から望遠鏡で見える幅があっても不自然ではありません。

最終的には, 探査機による写真には, 運河そのものも植物地帯のようなものも写りませんでしたので, 運河は存在しないという結論です。ただ, 運河の存在を主張した人々が望遠鏡の分解能も知らないような無知によって運河が見えるという主張をしたわけではないことは, 申し添えておく必要があると思います。

佐藤健(広島県廿日市市)

訃報

会員の石丸友里氏は2017年11月18日にご逝去されました。満50歳でした。ご冥福をお祈り申し上げます。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード(5桁の数字と) **vol110** (6文字)の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

小宮山裕(委員長), 上野悟, 岡部信広, 奥村真一郎, 押野翔一, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 萩原喜昭, 松田有一, 諸隈智貴, 山田真也

平成29年12月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

印刷発行

印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8

株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円)

発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359(事務所) / 0422-31-5488(月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2017年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)